



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社武蔵野銀行 上場取引所 東
 コード番号 8336 URL <http://www.musashinobank.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長堀 和正
 問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 当麻 拓生 TEL 048-641-6111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	71,418	5.2	12,807	46.4	8,022	△0.5
2020年3月期	67,852	△12.8	8,745	△23.0	8,066	50.9

(注) 包括利益 2021年3月期 16,406百万円 (－%) 2020年3月期 △789百万円 (－%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	239.57	239.46	3.3	0.2	17.9
2020年3月期	240.86	240.75	3.4	0.1	12.8

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 2百万円 2020年3月期 7百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,319,971	249,179	4.6	7,439.22
2020年3月期	4,674,059	235,458	5.0	7,029.26

(参考) 自己資本 2021年3月期 249,105百万円 2020年3月期 235,387百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	425,702	△57,734	△2,685	739,274
2020年3月期	30,710	9,441	△2,947	373,991

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	2,683	33.2	1.1
2021年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	2,682	33.3	1.1
2022年3月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		32.6	

3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,300	△0.6	6,400	12.8	4,400	32.7	131.40
通期	69,100	△3.2	11,900	△7.0	8,200	2.2	244.88

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 ー社 (社名) 除外 ー社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	33,805,456株	2020年3月期	33,805,456株
② 期末自己株式数	2021年3月期	320,038株	2020年3月期	318,691株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	33,486,268株	2020年3月期	33,491,332株

(注) 当行は、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当行株式を自己株式に含めて記載しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	59,149	6.4	11,627	59.6	7,303	2.9
2020年3月期	55,584	△14.7	7,280	△28.1	7,091	50.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	218.12	218.02
2020年3月期	211.74	211.65

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	5,300,839	237,589	4.4	7,093.89
2020年3月期	4,659,381	227,439	4.8	6,790.51

(参考) 自己資本 2021年3月期 237,541百万円 2020年3月期 227,392百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	28,700	△0.4	6,100	15.8	4,400	35.7	131.40
通期	57,000	△3.6	10,700	△7.9	7,600	4.0	226.96

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現在当行が入手可能な情報及び現時点での判断、評価、事実認識に基づいた仮定を前提としており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後想定される様々な要因（国内外の経済、株式市場等の状況変化）によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(追加情報)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20
4. 個別財務諸表	
(1) 貸借対照表	21
(2) 損益計算書	24
(3) 株主資本等変動計算書	26
5. 決算補足説明資料	
I 2021年3月期決算の概要	
(1) 概要【単体】	30
(2) 損益状況【単体・連結】	32
(3) 業務純益【単体】	33
(4) 利鞘【単体】	34
(5) ROE【単体】	34
(6) 有価証券関係【単体・連結】	35
(7) 自己資本比率(国内基準)【単体・連結】	36
II 貸出金等の状況	
(1) リスク管理債権の状況【単体・連結】	37
(2) 貸倒引当金の状況【単体・連結】	38
(3) リスク管理債権に対する保全率【単体】	38
(4) 金融再生法開示債権【単体】	39
(5) 金融再生法開示債権の保全状況【単体】	39
<参考>金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況【単体】	40
(6) 業種別貸出金状況【単体】	41
(7) 個人ローン残高【単体】	42
(8) 中小企業等貸出金比率【単体】	42

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(経営成績の概況)

2020年度の国内経済を振り返りますと、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、低迷が続きました。企業活動の縮小や外出自粛、さらには東京オリンピック・パラリンピックの開催延期などもあり、個人消費やインバウンド需要は大きく落ち込みました。年度後半に入り、持ち直しの動きがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、経済の水準はコロナ禍前を下回った状態にとどまりました。

当期の経営基盤であります埼玉県内経済におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、国内経済同様、厳しい状況となり、緊急事態宣言が発出された2020年4月～6月期は大きく落ち込みました。その後はコロナ禍に対する経済対策に加え、海外需要の回復や巣ごもり消費などを背景として一部に持ち直しの動きがみられたものの、2021年入り後の感染再拡大の影響から、回復力に欠ける状況となりました。

このような環境の下、当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)の業績は次のとおりとなりました。

当連結会計年度の経常収益は、資金運用収益、役務取引等収益がそれぞれ増加したこと、また、株式等売却益を主因にその他経常収益が増加したこと等から、前連結会計年度比35億66百万円増加し714億18百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用の減少を主因に、前連結会計年度比4億95百万円減少し586億11百万円となりました。

これらの結果、経常利益は、前連結会計年度比40億61百万円増加し128億7百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等の増加から前連結会計年度比44百万円減少し80億22百万円となりました。

(今後の見通し)

2022年3月期は、2019年4月からスタートした中期経営計画「MVP70」の3年目となりますが、主な損益予想等の状況は以下のとおりであります。

連結ベースでは、経常収益は691億円、経常利益は119億円、親会社株主に帰属する当期純利益は82億円を見込んでおります。

単体ベースでは、経常収益は570億円、経常利益は107億円、当期純利益は76億円を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態及びキャッシュ・フローの概況

(財政状態の概況)

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度末比6,459億円増加し5兆3,199億円、純資産は、前連結会計年度末比137億円増加し2,491億円となりました。

主要な勘定残高は、預金が地域に密着した営業基盤の拡充や総合取引の推進等に努めました結果、前連結会計年度末比3,765億円増加し4兆5,865億円、貸出金はコロナ禍の影響を踏まえ、県内企業及び個人のお客さまの資金繰り支援に積極的かつ迅速にお応えした結果、前連結会計年度末比2,182億円増加し3兆7,899億円、有価証券は前連結会計年度末比592億円増加し6,833億円となりました。

銀行法第14条の2の規定に基づき算出した自己資本比率につきましては、連結ベースで8.54%、単体ベースで8.19%となりました。

(キャッシュ・フローの概況)

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりとなりました。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

預金等の増加(3,140億77百万円)、貸出金の増加(2,182億33百万円)、借入金の増加(2,993億37百万円)等により、全体で4,257億2百万円の資金増加(前連結会計年度比3,949億91百万円増加)となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

有価証券の運用増加(純額491億6百万円)を主因に、全体で577億34百万円の資金減少(前連結会計年度比671億76百万円減少)となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

配当金の支払(26億82百万円)等により、全体で26億85百万円の資金減少(前連結会計年度比2億62百万円増加)となりました。

これらの結果、当連結会計年度末の「現金及び現金同等物」残高は、前連結会計年度末比3,652億82百万円増加し全体で7,392億74百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、地域金融機関として経営の健全性と安定した収益を確保し、内部留保による財務体質の強化を図るとともに、株主の皆さまに報いるため利益の状況や経営環境等を総合的に考慮した上で、安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としております。

このような基本方針のもと、2021年3月期は、1株当たり期末配当金を直近の配当予想(2021年2月3日)どおり40円(年間配当金80円)とさせていただきます予定であります。

2022年3月期の1株当たり配当金につきましては、年間配当金80円(中間配当金40円)を予定しております。

なお、この1株当たり配当金につきましては、現時点での2022年3月期の業績見込みによるものであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国内業務が中心であること及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めてまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	374,688	739,970
買入金銭債権	510	613
商品有価証券	48	62
金銭の信託	1,494	1,494
有価証券	624,140	683,379
貸出金	3,571,715	3,789,948
外国為替	5,191	3,157
リース債権及びリース投資資産	21,103	21,245
その他資産	35,043	33,796
有形固定資産	42,224	48,069
建物	8,843	8,535
土地	25,363	25,363
リース資産	20	13
建設仮勘定	6,391	11,995
その他の有形固定資産	1,605	2,161
無形固定資産	4,375	4,533
ソフトウェア	4,068	4,253
リース資産	104	78
その他の無形固定資産	201	201
退職給付に係る資産	5,341	8,986
繰延税金資産	3,218	1,126
支払承諾見返	4,795	5,315
貸倒引当金	△19,831	△21,730
資産の部合計	4,674,059	5,319,971
負債の部		
預金	4,210,049	4,586,566
譲渡性預金	133,830	71,390
コールマネー及び売渡手形	30,422	35,427
債券貸借取引受入担保金	16,137	20,158
借入金	11,890	311,228
外国為替	358	223
信託勘定借	1,043	3,283
その他負債	19,954	25,504
賞与引当金	1,133	1,152
役員賞与引当金	11	12
退職給付に係る負債	3,452	3,255
役員退職慰労引当金	39	32
利息返還損失引当金	52	42
睡眠預金払戻損失引当金	366	320
ポイント引当金	88	96
偶発損失引当金	256	318
株式報酬引当金	60	78
固定資産解体費用引当金	329	—
繰延税金負債	99	2,159
再評価に係る繰延税金負債	4,227	4,227
支払承諾	4,795	5,315
負債の部合計	4,438,601	5,070,791

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	38,352	38,352
利益剰余金	136,947	142,286
自己株式	△909	△911
株主資本合計	220,133	225,471
その他有価証券評価差額金	10,543	15,099
繰延ヘッジ損益	△1,454	△311
土地再評価差額金	8,286	8,286
退職給付に係る調整累計額	△2,122	559
その他の包括利益累計額合計	15,253	23,634
新株予約権	47	47
非支配株主持分	23	26
純資産の部合計	235,458	249,179
負債及び純資産の部合計	4,674,059	5,319,971

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	67,852	71,418
資金運用収益	38,872	39,380
貸出金利息	32,560	32,478
有価証券利息配当金	6,115	6,615
コールローン利息及び買入手形利息	△25	△6
預け金利息	0	0
その他の受入利息	222	293
信託報酬	15	55
役務取引等収益	14,209	14,808
その他業務収益	1,836	2,167
その他経常収益	12,918	15,005
償却債権取立益	373	579
その他の経常収益	12,544	14,426
経常費用	59,106	58,611
資金調達費用	2,479	1,274
預金利息	847	538
譲渡性預金利息	26	12
コールマネー利息及び売渡手形利息	746	188
債券貸借取引支払利息	443	100
借入金利息	38	39
その他の支払利息	376	395
役務取引等費用	3,838	4,016
その他業務費用	1,484	1,741
営業経費	35,400	35,473
その他経常費用	15,902	16,105
貸倒引当金繰入額	4,164	4,283
その他の経常費用	11,738	11,821
経常利益	8,745	12,807
特別利益	1	0
固定資産処分益	1	0
特別損失	15	11
固定資産処分損	15	11
税金等調整前当期純利益	8,732	12,796
法人税、住民税及び事業税	1,054	4,148
法人税等調整額	△415	622
法人税等合計	638	4,771
当期純利益	8,094	8,025
非支配株主に帰属する当期純利益	27	3
親会社株主に帰属する当期純利益	8,066	8,022

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	8,094	8,025
その他の包括利益	△8,883	8,381
その他有価証券評価差額金	△7,847	4,555
繰延ヘッジ損益	△0	1,142
退職給付に係る調整額	△1,035	2,682
包括利益	△789	16,406
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△817	16,403
非支配株主に係る包括利益	27	3

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	45,743	38,291	131,563	△906	214,692
当期変動額					
剰余金の配当			△2,682		△2,682
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,066		8,066
自己株式の取得				△42	△42
自己株式の処分		1		39	40
連結子会社の 自己株式の取得による 持分の増減		59			59
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	60	5,383	△3	5,441
当期末残高	45,743	38,352	136,947	△909	220,133

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	18,391	△1,453	8,286	△1,087	24,137	66	318	239,214
当期変動額								
剰余金の配当								△2,682
親会社株主に帰属する 当期純利益								8,066
自己株式の取得								△42
自己株式の処分								40
連結子会社の 自己株式の取得による 持分の増減								59
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△7,847	△0	—	△1,035	△8,884	△18	△294	△9,197
当期変動額合計	△7,847	△0	—	△1,035	△8,884	△18	△294	△3,755
当期末残高	10,543	△1,454	8,286	△2,122	15,253	47	23	235,458

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	45,743	38,352	136,947	△909	220,133
当期変動額					
剰余金の配当			△2,682		△2,682
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,022		8,022
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分		—		—	—
連結子会社の 自己株式の取得による 持分の増減		—			—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,339	△2	5,337
当期末残高	45,743	38,352	142,286	△911	225,471

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主 持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	10,543	△1,454	8,286	△2,122	15,253	47	23	235,458
当期変動額								
剰余金の配当								△2,682
親会社株主に帰属する 当期純利益								8,022
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								—
連結子会社の 自己株式の取得による 持分の増減								—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,555	1,142	—	2,682	8,381	—	3	8,384
当期変動額合計	4,555	1,142	—	2,682	8,381	—	3	13,721
当期末残高	15,099	△311	8,286	559	23,634	47	26	249,179

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,732	12,796
減価償却費	2,870	2,711
持分法による投資損益(△は益)	△7	△2
貸倒引当金の増減(△)	△3,191	1,898
賞与引当金の増減額(△は減少)	△14	18
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1	0
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△476	△450
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△96	△191
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	9	△7
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	8	△9
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△126	△46
ポイント引当金の増減額(△は減少)	3	7
偶発損失引当金の増減(△)	58	61
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	△6	17
固定資産解体費用引当金の増減(△)	△282	△329
資金運用収益	△38,872	△39,380
資金調達費用	2,479	1,274
有価証券関係損益(△)	△8	△1,694
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	3	2
為替差損益(△は益)	1,123	△2,029
固定資産処分損益(△は益)	13	10
商品有価証券の純増(△)減	13	△13
貸出金の純増(△)減	△49,584	△218,233
預金の純増減(△)	84,619	376,517
譲渡性預金の純増減(△)	△23,600	△62,440
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	957	299,337
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	9,915	0
コールローン等の純増(△)減	12,123	△102
コールマネー等の純増減(△)	△100	5,005
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△5,013	4,020
外国為替(資産)の純増(△)減	△2,630	2,033
外国為替(負債)の純増減(△)	158	△134
信託勘定借の純増減(△)	1,043	2,239
資金運用による収入	40,021	39,896
資金調達による支出	△2,596	△1,406
その他	△326	3,557
小計	37,219	424,934
法人税等の還付額	—	2,160
法人税等の支払額	△6,509	△1,392
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,710	425,702

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△237,880	△309,024
有価証券の売却による収入	32,422	81,587
有価証券の償還による収入	223,679	178,329
金銭の信託の増加による支出	△9	△5
有形固定資産の取得による支出	△7,006	△7,110
有形固定資産の売却による収入	13	7
無形固定資産の取得による支出	△1,661	△1,518
資産除去債務の履行による支出	△114	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,441	△57,734
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,682	△2,682
非支配株主への配当金の支払額	△0	—
自己株式の取得による支出	△42	△2
子会社の自己株式の取得による支出	△262	—
自己株式の売却による収入	40	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,947	△2,685
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	37,204	365,282
現金及び現金同等物の期首残高	336,786	373,991
現金及び現金同等物の期末残高	373,991	739,274

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(貸倒引当金の追加計上)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い影響を受けている債務者のうち、その影響が個々の債務者の財務内容及び業績に現れていないと認められる債務者並びにその影響が長期化すると見込まれる業種の債務者に係る債権については、信用リスクが高まっているものと仮定しております。

こうした仮定のもと、予め定めている償却・引当基準に則り、当該債務者の債務者区分を引下げたものとみなし貸倒実績率に必要な修正を加え見積る方法により貸倒引当金を追加計上しております。

(役員向け株式報酬制度)

当行は、当行取締役(社外取締役及び国内非居住者である者を除く。以下同じ。)を対象とした、役員報酬BIP信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬BIP信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を一層高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行の取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が取締役の退任時に交付及び給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

3 信託が所有する自社の株式に関する事項

信託が所有する当行株式は株主資本に自己株式として計上しております。信託における自己株式の帳簿価額、期末株式数及び期中平均株式数は以下のとおりであります。

- | | |
|----------------|----------------------------|
| (1) 信託における帳簿価額 | 113百万円 (前連結会計年度末は113百万円) |
| (2) 期末株式数 | 50,825株 (前連結会計年度末は50,825株) |
| (3) 期中平均株式数 | 50,825株 (前連結会計年度は45,792株) |

なお、期末株式数及び期中平均株式数は1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営会議等においてその業績を評価するため、経営成績を定期的に検討する銀行業セグメント、リース業セグメント及び信用保証業セグメントを対象としております。

銀行業セグメントでは銀行の主要業務である預金業務、貸出業務、為替業務、有価証券投資業務等を行っております。また、リース業セグメントでは金融関連業務としてのリース業務を、信用保証業セグメントでは金融関連業務としての信用保証業務を行っております。報告セグメントに含まれていない事業については「その他」に集約し一括して計上しております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理方法は、連結財務諸表の作成方法と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であり、また、セグメント間の内部経常収益は第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	信用保証業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	55,144	10,257	849	66,251	1,601	67,852
セグメント間の内部経常収益	439	155	417	1,012	529	1,542
計	55,584	10,412	1,266	67,263	2,131	69,395
セグメント利益	7,292	532	897	8,722	295	9,018
セグメント資産	4,657,293	30,697	14,022	4,702,012	8,441	4,710,454
セグメント負債	4,432,013	25,934	6,876	4,464,825	4,048	4,468,873
その他の項目						
減価償却費	2,785	51	14	2,850	19	2,870
資金運用収益	39,101	19	15	39,136	59	39,196
資金調達費用	2,441	97	—	2,539	4	2,543
持分法投資利益	—	—	—	—	7	7
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	92	92
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,664	1	—	8,665	2	8,668

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、以下の業務を含んでおります。

クレジットカード(JCB・VISA)、金銭の貸付、カード業務に係る信用保証業務、コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務、県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催、ベンチャー企業等への投資、経営相談、事務代行業務、投資運用、投資助言業務

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	信用保証業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	58,454	10,574	835	69,864	1,572	71,436
セグメント間の内部経常収益	694	148	426	1,270	499	1,769
計	59,149	10,723	1,262	71,134	2,071	73,206
セグメント利益	11,637	574	844	13,056	372	13,428
セグメント資産	5,301,658	30,025	14,588	5,346,272	8,662	5,354,934
セグメント負債	5,063,546	25,007	7,135	5,095,689	3,941	5,099,631
その他の項目						
減価償却費	2,612	63	14	2,690	20	2,711
資金運用収益	39,871	17	43	39,932	114	40,047
資金調達費用	1,235	94	0	1,330	4	1,334
持分法投資利益	—	—	—	—	2	2
持分法適用会社への投資額	—	—	—	—	94	94
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,615	9	0	8,625	3	8,628

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、以下の業務を含んでおります。

クレジットカード(JCB・VISA)、金銭の貸付、カード業務に係る信用保証業務、コンピュータシステムの開発・販売・保守管理業務、県内経済・産業の調査研究、経営・税務等の相談、各種セミナーの開催、ベンチャー企業等への投資、経営相談、事務代行業務、投資運用、投資助言業務

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	67,263	71,134
「その他」の区分の経常収益	2,131	2,071
セグメント間取引消去	△1,542	△1,769
貸倒引当金戻入益の調整額	—	△17
連結損益計算書の経常収益	67,852	71,418

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,722	13,056
「その他」の区分の利益	295	372
セグメント間取引消去	△273	△621
連結損益計算書の経常利益	8,745	12,807

(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,702,012	5,346,272
「その他」の区分の資産	8,441	8,662
セグメント間取引消去	△36,395	△34,962
連結貸借対照表の資産合計	4,674,059	5,319,971

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位:百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,464,825	5,095,689
「その他」の区分の負債	4,048	3,941
セグメント間取引消去	△30,272	△28,839
連結貸借対照表の負債合計	4,438,601	5,070,791

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	2,850	2,690	19	20	—	—	2,870	2,711
資金運用収益	39,136	39,932	59	114	△323	△666	38,872	39,380
資金調達費用	2,539	1,330	4	4	△64	△59	2,479	1,274
持分法投資利益	—	—	7	2	—	—	7	2
持分法適用会社への投資額	—	—	92	94	—	—	92	94
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	8,665	8,625	2	3	—	—	8,668	8,628

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	34,297	8,489	10,257	14,807	67,852

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 サービスごとの情報

(単位:百万円)

	貸出業務	有価証券 投資業務	リース業務	その他	合計
外部顧客に対する経常収益	34,232	10,869	10,574	15,743	71,418

(注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 地域ごとの情報

(1) 経常収益

当行グループは、本邦の外部顧客に対する経常収益に区分した金額が連結損益計算書の経常収益の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

当行グループは、本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	7,029円26銭	7,439円22銭
1株当たり当期純利益	240円86銭	239円57銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	240円75銭	239円46銭

(注) 1 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	235,458	249,179
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	71	74
(うち新株予約権)	百万円	47	47
(うち非支配株主持分)	百万円	23	26
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	235,387	249,105
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	33,486	33,485

(注) 当行は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当行株式を連結財務諸表において自己株式として計上しております。株主資本において自己株式として計上されている当該信託が保有する当行株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は50千株(前連結会計年度末は50千株)であります。

- 2 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	8,066	8,022
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	8,066	8,022
普通株式の期中平均株式数	千株	33,491	33,486
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	15	15
うち新株予約権	千株	15	15
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要		—	—

(注) 当行は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当行株式を連結財務諸表において自己株式として計上しております。株主資本において自己株式として計上されている当該信託が保有する当行株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は50千株(前連結会計年度は45千株)であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	374,450	739,759
現金	36,958	36,282
預け金	337,491	703,477
買入金銭債権	510	613
商品有価証券	48	62
商品国債	-	20
商品地方債	48	42
金銭の信託	1,494	1,494
有価証券	626,852	684,681
国債	85,811	86,609
地方債	136,056	179,814
社債	208,021	189,148
株式	45,607	47,193
その他の証券	151,354	181,915
貸出金	3,584,520	3,802,305
割引手形	12,283	10,182
手形貸付	163,228	158,601
証書貸付	3,131,119	3,351,122
当座貸越	277,888	282,399
外国為替	5,191	3,157
外国他店預け	4,788	2,792
買入外国為替	17	50
取立外国為替	385	313
その他資産	22,559	21,983
前払費用	73	81
未収収益	2,964	3,882
金融派生商品	263	1,136
その他の資産	19,257	16,881
有形固定資産	40,832	46,667
建物	8,357	8,073
土地	24,667	24,667
リース資産	80	85
建設仮勘定	6,391	11,995
その他の有形固定資産	1,335	1,845
無形固定資産	4,224	4,402
ソフトウェア	4,061	4,240
その他の無形固定資産	162	162
前払年金費用	8,322	8,130
繰延税金資産	1,274	-
支払承諾見返	4,795	5,315
貸倒引当金	△15,697	△17,735
資産の部合計	4,659,381	5,300,839

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	4,214,973	4,591,705
当座預金	166,622	187,294
普通預金	2,472,131	2,859,968
貯蓄預金	48,096	48,785
通知預金	5,607	6,018
定期預金	1,470,645	1,447,437
定期積金	6,459	1,737
その他の預金	45,410	40,461
譲渡性預金	145,830	82,390
コールマネー	30,422	35,427
債券貸借取引受入担保金	16,137	20,158
借入金	—	300,300
借入金	—	300,300
外国為替	358	223
売渡外国為替	169	93
未払外国為替	188	130
信託勘定借	1,043	3,283
その他負債	8,720	13,553
未払法人税等	258	3,028
未払費用	1,331	1,280
前受収益	1,253	1,319
給付補填備金	39	39
金融派生商品	2,525	3,675
金融商品等受入担保金	—	887
リース債務	87	93
資産除去債務	1,107	1,124
その他の負債	2,117	2,103
賞与引当金	1,082	1,104
退職給付引当金	3,336	3,150
睡眠預金払戻損失引当金	366	320
偶発損失引当金	256	318
株式報酬引当金	60	78
固定資産解体費用引当金	329	—
繰延税金負債	—	1,694
再評価に係る繰延税金負債	4,227	4,227
支払承諾	4,795	5,315
負債の部合計	4,431,941	5,063,250

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	45,743	45,743
資本剰余金	38,352	38,352
資本準備金	38,351	38,351
その他資本剰余金	1	1
利益剰余金	127,149	131,770
利益準備金	10,087	10,087
その他利益剰余金	117,062	121,683
不動産圧縮積立金	386	377
別途積立金	109,560	113,560
繰越利益剰余金	7,116	7,745
自己株式	△909	△911
株主資本合計	210,336	214,955
その他有価証券評価差額金	10,223	14,611
繰延ヘッジ損益	△1,454	△311
土地再評価差額金	8,286	8,286
評価・換算差額等合計	17,055	22,586
新株予約権	47	47
純資産の部合計	227,439	237,589
負債及び純資産の部合計	4,659,381	5,300,839

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	55,584	59,149
資金運用収益	39,101	39,871
貸出金利息	32,578	32,499
有価証券利息配当金	6,333	7,090
コールローン利息	△25	△6
預け金利息	0	0
その他の受入利息	215	288
信託報酬	15	55
役務取引等収益	13,436	14,047
受入為替手数料	2,325	2,365
その他の役務収益	11,110	11,681
その他業務収益	733	1,122
商品有価証券売買益	4	6
国債等債券売却益	729	1,112
国債等債券償還益	0	0
金融派生商品収益	-	3
その他経常収益	2,297	4,052
償却債権取立益	373	579
株式等売却益	1,586	3,099
その他の経常収益	336	373
経常費用	48,303	47,521
資金調達費用	2,441	1,235
預金利息	847	538
譲渡性預金利息	27	13
コールマネー利息	746	188
債券貸借取引支払利息	443	100
借入金利息	0	0
金利スワップ支払利息	369	394
その他の支払利息	6	1
役務取引等費用	4,294	4,410
支払為替手数料	522	535
その他の役務費用	3,771	3,874
その他業務費用	1,484	1,741
外国為替売買損	778	171
国債等債券売却損	478	1,142
国債等債券償還損	223	428
金融派生商品費用	4	-
営業経費	33,887	33,988
その他経常費用	6,195	6,145
貸倒引当金繰入額	3,792	3,958
株式等売却損	544	572
株式等償却	1,064	374
金銭の信託運用損	3	2
その他の経常費用	790	1,236
経常利益	7,280	11,627

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益	1	0
固定資産処分益	1	0
特別損失	15	10
固定資産処分損	15	10
税引前当期純利益	7,267	11,617
法人税、住民税及び事業税	574	3,611
法人税等調整額	△398	702
法人税等合計	175	4,313
当期純利益	7,091	7,303

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	45,743	38,351	—	38,351
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
不動産圧縮積立金の取崩				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
自己株式の処分			1	1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	1	1
当期末残高	45,743	38,351	1	38,352

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		不動産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,087	400	106,560	5,693	122,741	△906	205,929
当期変動額							
剰余金の配当				△2,682	△2,682		△2,682
当期純利益				7,091	7,091		7,091
不動産圧縮積立金の取崩		△13		13	—		—
別途積立金の積立			3,000	△3,000	—		—
自己株式の取得						△42	△42
自己株式の処分						39	40
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	△13	3,000	1,422	4,408	△3	4,406
当期末残高	10,087	386	109,560	7,116	127,149	△909	210,336

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	18,082	△1,453	8,286	24,915	66	230,911
当期変動額						
剰余金の配当						△2,682
当期純利益						7,091
不動産圧縮積立金の取崩						—
別途積立金の積立						—
自己株式の取得						△42
自己株式の処分						40
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△7,859	△0	—	△7,860	△18	△7,879
当期変動額合計	△7,859	△0	—	△7,860	△18	△3,472
当期末残高	10,223	△1,454	8,286	17,055	47	227,439

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	45,743	38,351	1	38,352
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
不動産圧縮積立金の取崩				
別途積立金の積立				
自己株式の取得				
自己株式の処分			-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	45,743	38,351	1	38,352

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		不動産圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	10,087	386	109,560	7,116	127,149	△909	210,336
当期変動額							
剰余金の配当				△2,682	△2,682		△2,682
当期純利益				7,303	7,303		7,303
不動産圧縮積立金の取崩		△8		8	-		-
別途積立金の積立			4,000	△4,000	-		-
自己株式の取得						△2	△2
自己株式の処分						-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	△8	4,000	629	4,620	△2	4,618
当期末残高	10,087	377	113,560	7,745	131,770	△911	214,955

(単位：百万円)

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	10,223	△1,454	8,286	17,055	47	227,439
当期変動額						
剰余金の配当						△2,682
当期純利益						7,303
不動産圧縮積立金の取崩						－
別途積立金の積立						－
自己株式の取得						△2
自己株式の処分						－
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	4,388	1,142	－	5,530	－	5,530
当期変動額合計	4,388	1,142	－	5,530	－	10,149
当期末残高	14,611	△311	8,286	22,586	47	237,589

5. 決算補足説明資料

I 2021年3月期決算の概要

(1) 概要【単体】

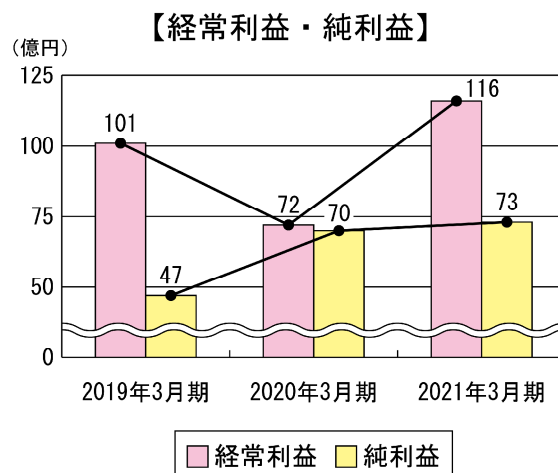
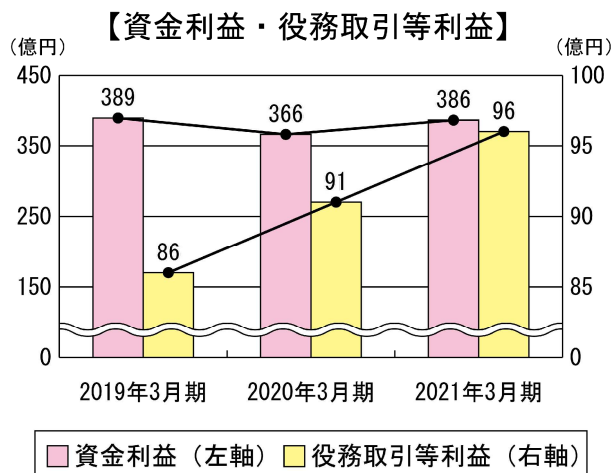
ア. 財務状況等

- ① 実質業務純益は、円貨貸出金利息や有価証券利息配当金を主因に資金利益が増加したことに加え、役務取引等利益が増加したこと等から、前年比28億円増加し、143億円となりました。
- ② 経常利益は、上記に加え、不良債権処理費用が増加した一方、一般貸倒引当金が戻入となったこと、また、株式関係損益（株式3勘定戻）が増加したこと等から、前年比43億円増加し116億円となりました。
- ③ 当期純利益は、法人税等の増加（前年に計上した法人税等の減少の反動）により、前年比2億円増加の73億円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
業務粗利益	47,709	2,642	45,066
資金利益	38,636	1,975	36,660
役務取引等利益	9,692	534	9,157
その他業務利益	△619	132	△751
うち債券関係損益（債券5勘定戻）	△457	△484	27
経費（除く臨時処理分）（△）	33,329	△173	33,503
実質業務純益	14,379	2,815	11,563
コア業務純益	14,837	3,300	11,536
除く投資信託解約損益	12,955	1,971	10,983
一般貸倒引当金繰入額（△）	△260	△2,336	2,075
業務純益	14,640	5,152	9,488
臨時損益	△3,012	△805	△2,206
株式関係損益（株式3勘定戻）	2,152	2,175	△23
不良債権処理費用（△）	4,584	2,584	1,999
償却債権取立益	579	205	373
その他臨時損益	△1,160	△602	△557
経常利益	11,627	4,346	7,280
特別損益	△9	4	△13
税引前当期純利益	11,617	4,350	7,267
法人税等合計（△）	4,313	4,138	175
当期純利益	7,303	212	7,091

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益（債券5勘定戻）



イ. 主要勘定の状況

① 貸出金

(単位: 億円、%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比 (年間増加率)	
期末残高	38,023	2,177 (6.0)	35,845
平均残高	36,464	1,625 (4.6)	34,838

当期末貸出金残高は、コロナ禍の影響を踏まえ、県内企業及び個人のお客さまの資金繰り支援に積極的かつ迅速にお応えした結果、前年比2,177億円(年率6.0%)増加し、3兆8,023億円となりました。

② 預金等(うち預金)

(単位: 億円、%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比 (年間増加率)	
期末残高	46,740	3,132 (7.1)	43,608
(うち預金残高)	45,917	3,767 (8.9)	42,149
平均残高	44,942	2,105 (4.9)	42,836
(うち預金残高)	43,987	2,626 (6.3)	41,360

当期末預金等(譲渡性預金含む)残高は、地域に密着した営業基盤の拡充や総合取引の推進等に努めました結果、前年比3,132億円(年率7.1%)増加し、4兆6,740億円となりました。

(参考) 預り資産残高

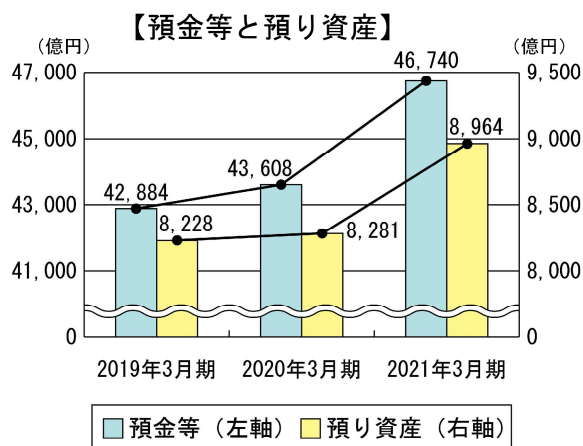
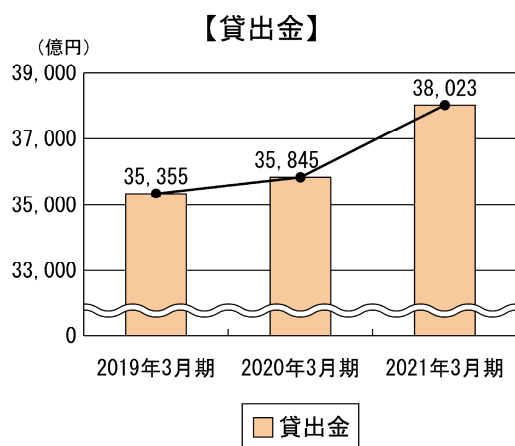
(単位: 億円、%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比 (年間増加率)	
投資信託	1,432	320 (28.8)	1,111
生命保険	7,073	408 (6.1)	6,665
国債等	458	△46 (△9.1)	504
合計	8,964	683 (8.2)	8,281

(注) 生命保険は販売累計額を記載しております。

預金等+預り資産	55,705	3,816 (7.3)	51,889
----------	--------	-------------	--------

預り資産残高は、投資信託残高が前年比320億円増加、生命保険残高が前年比408億円増加したこと等により、前年比683億円(年率8.2%)増加し、8,964億円となりました。



(2) 損益状況【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
業務粗利益	47,709	2,642	45,066
(除く債券関係損益(5勘定戻))	48,166	3,127	45,039
国内業務粗利益	45,966	2,029	43,936
(除く債券関係損益(5勘定戻))	46,481	2,543	43,937
資金利益	36,824	2,003	34,820
役務取引等利益	9,650	537	9,112
その他業務利益	△509	△511	2
(うち債券関係損益(5勘定戻))	△515	△513	△1
国際業務粗利益	1,743	612	1,130
(除く債券関係損益(5勘定戻))	1,685	583	1,101
資金利益	1,811	△28	1,839
役務取引等利益	42	△3	45
その他業務利益	△110	644	△754
(うち債券関係損益(5勘定戻))	57	29	28
経費(除く臨時処理分)(△)	33,329	△173	33,503
人件費(△)	16,731	△161	16,892
物件費(△)	14,718	△35	14,753
税金(△)	1,880	23	1,856
実質業務純益	14,379	2,815	11,563
コア業務純益	14,837	3,300	11,536
除く投資信託解約損益	12,955	1,971	10,983
一般貸倒引当金繰入額(△)	△260	△2,336	2,075
業務純益	14,640	5,152	9,488
うち債券関係損益(5勘定戻)	△457	△484	27
臨時損益	△3,012	△805	△2,206
株式関係損益(3勘定戻)	2,152	2,175	△23
不良債権処理費用(△)	4,584	2,584	1,999
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,219	2,502	1,716
偶発損失引当金繰入額(△)	61	3	58
その他の債権売却損等(△)	303	78	225
償却債権取立益	579	205	373
その他臨時損益	△1,160	△602	△557
経常利益	11,627	4,346	7,280
特別損益	△9	4	△13
固定資産処分損益	△9	4	△13
税引前当期純利益	11,617	4,350	7,267
法人税、住民税及び事業税(△)	3,611	3,037	574
法人税等調整額(△)	702	1,100	△398
法人税等合計(△)	4,313	4,138	175
当期純利益	7,303	212	7,091

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益(5勘定戻)

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
連結粗利益	49,380	2,249	47,131
資金利益	38,106	1,713	36,393
役務取引等利益	10,847	461	10,386
その他業務利益	426	74	351
営業経費(△)	35,473	72	35,400
株式関係損益	2,152	2,170	△18
与信関係費用(△)	4,070	△6	4,077
一般貸倒引当金繰入額(△)	△273	△2,235	1,961
貸出金償却(△)	1	△2	3
個別貸倒引当金繰入額(△)	4,557	2,354	2,202
偶発損失引当金繰入額(△)	61	3	58
その他の債権売却損等(△)	303	78	225
償却債権取立益	579	205	373
その他	818	△292	1,110
経常利益	12,807	4,061	8,745
特別損益	△10	2	△13
税金等調整前当期純利益	12,796	4,064	8,732
法人税、住民税及び事業税(△)	4,148	3,094	1,054
法人税等調整額(△)	622	1,038	△415
法人税等合計(△)	4,771	4,132	638
当期純利益	8,025	△68	8,094
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	3	△23	27
親会社株主に帰属する当期純利益	8,022	△44	8,066

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(3) 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
①実質業務純益	14,379	2,815	11,563
職員一人当たり(千円)	6,890	1,486	5,403
②業務純益	14,640	5,152	9,488
職員一人当たり(千円)	7,014	2,581	4,433

(注) 職員数は期中平均人員を使用しております。

(4) 利鞘【単体】

ア. 全体

(単位：%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
① 資金運用利回 (A)	0.90	0.00	0.90
貸出金利回	0.89	△0.04	0.93
有価証券利回	1.08	0.09	0.99
② 資金調達原価 (B)	0.72	△0.10	0.82
預金等利回	0.01	△0.01	0.02
外部負債利回	0.08	△1.45	1.53
③ 総資金利鞘 (A) - (B)	0.18	0.10	0.08

イ. 国内部門

(単位：%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
① 資金運用利回 (A)	0.87	0.03	0.84
貸出金利回	0.87	△0.02	0.89
有価証券利回	1.13	0.21	0.92
② 資金調達原価 (B)	0.72	△0.07	0.79
預金等利回	0.01	0.00	0.01
外部負債利回	△0.00	0.03	△0.03
③ 総資金利鞘 (A) - (B)	0.15	0.10	0.05

(5) ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
実質業務純益ベース	6.18	1.14	5.04
業務純益ベース	6.29	2.15	4.14
当期純利益ベース	3.14	0.05	3.09

(注) 分母となる自己資本平均残高は、(期首自己資本+期末自己資本)÷2で算出しております。
自己資本=純資産の部合計-新株予約権

(6) 有価証券関係

ア. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
① 国債等債券損益 (5勘定尻)	△457	△484	27
売却益	1,112	383	729
償還益	0	0	0
売却損 (△)	1,142	664	478
償還損 (△)	428	204	223
償却 (△)	—	—	—
② 株式等損益 (3勘定尻)	2,152	2,175	△23
売却益	3,099	1,513	1,586
売却損 (△)	572	27	544
償却 (△)	374	△690	1,064

イ. 時価のある有価証券の評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期			2020年3月期		
	評価損益	評価損益		評価損益	評価損益	
		評価益	評価損		評価益	評価損
満期保有目的	△137	2	139	△63	1	65
その他有価証券	20,782	26,143	5,360	14,628	23,762	9,133
株式	19,935	20,886	950	14,941	17,834	2,893
債券	2,295	3,348	1,053	4,484	4,981	497
その他	△1,448	1,908	3,356	△4,797	945	5,743
合計	20,645	26,145	5,500	14,564	23,763	9,198

(注) 「評価損益」は、期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期			2020年3月期		
	評価損益		評価損	評価損益		評価損
	評価益	評価損		評価益	評価損	
満期保有目的	△126	17	144	△43	21	65
その他有価証券	21,784	27,145	5,360	15,375	24,509	9,133
株式	20,937	21,888	950	15,688	18,582	2,893
債券	2,295	3,348	1,053	4,484	4,981	497
その他	△1,448	1,908	3,356	△4,797	945	5,743
合計	21,657	27,162	5,504	15,332	24,531	9,199

(注) 「評価損益」は、期末時点の帳簿価額(償却原価法適用後)と時価との差額を計上しております。

(7) 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位: %、百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
① 自己資本比率 ②÷③	8.19	0.06	8.13
② 自己資本の額	217,553	3,866	213,687
③ リスク・アセットの額	2,653,456	27,067	2,626,389
④ 総所要自己資本額 ③×4%	106,138	1,082	105,055

【連結】

(単位: %、百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
① 自己資本比率 ②÷③	8.54	0.08	8.46
② 自己資本の額	228,781	4,599	224,182
③ リスク・アセットの額	2,676,269	27,101	2,649,167
④ 総所要自己資本額 ③×4%	107,050	1,084	105,966

II 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権の状況

2000年9月期より部分直接償却を実施

未収利息不計上基準 : 自己査定に基づく債務者区分による

【単体】

(単位:百万円)

		2021年3月期	前年比	2020年3月期
リスク管理債権	破綻先債権額	1,478	△751	2,229
	延滞債権額	48,868	7,674	41,194
	3カ月以上延滞債権額	—	△26	26
	貸出条件緩和債権額	23,422	△4,468	27,890
	合計	73,769	2,428	71,340
(部分直接償却額)		(3,236)	(△1,590)	(4,826)
貸出金残高(未残)		3,802,305	217,785	3,584,520
(単位:%)				
貸出金残高比率	破綻先債権額	0.03	△0.03	0.06
	延滞債権額	1.28	0.14	1.14
	3カ月以上延滞債権額	—	△0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.61	△0.16	0.77
	合計	1.94	△0.05	1.99

【連結】

(単位:百万円)

		2021年3月期	前年比	2020年3月期
リスク管理債権	破綻先債権額	2,023	△910	2,933
	延滞債権額	49,072	7,654	41,417
	3カ月以上延滞債権額	—	△26	26
	貸出条件緩和債権額	23,880	△4,343	28,223
	合計	74,975	2,374	72,601
(部分直接償却額)		(3,303)	(△1,619)	(4,923)
貸出金残高(未残)		3,789,948	218,233	3,571,715
(単位:%)				
貸出金残高比率	破綻先債権額	0.05	△0.03	0.08
	延滞債権額	1.29	0.14	1.15
	3カ月以上延滞債権額	—	△0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.63	△0.16	0.79
	合計	1.97	△0.06	2.03

(2) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
貸倒引当金	17,735	2,038	15,697
一般貸倒引当金	10,601	△260	10,861
個別貸倒引当金	7,134	2,298	4,835

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
貸倒引当金	21,730	1,898	19,831
一般貸倒引当金	11,430	△273	11,703
個別貸倒引当金	10,299	2,171	8,128

(3) リスク管理債権に対する保全率

【単体】

(単位：百万円、%)

		2021年3月期		2020年3月期
			前年比	
リスク管理債権	(A)	73,769	2,428	71,340
担保等保全額	(B)	49,266	△357	49,623
対象貸倒引当金残高	(C)	11,040	1,969	9,071
引当率	(C) / (A - B)	45.05	3.29	41.76
保全率	(B + C) / (A)	81.74	△0.53	82.27

(4) 金融再生法開示債権
【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	14,568	2,508	12,059
危険債権	36,006	4,363	31,642
要管理債権	23,422	△4,495	27,917
(A) 合計 (不良債権額)	73,996	2,377	71,619

(B) 総与信残高	3,833,628	222,449	3,611,179
-----------	-----------	---------	-----------

(単位：%)

総与信残高比率 (A) / (B)	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.38	0.05	0.33
	危険債権	0.93	0.06	0.87
	要管理債権	0.61	△0.16	0.77
	合計 (不良債権比率)	1.93	△0.05	1.98

(注) 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 破綻先債権及び実質破綻先債権
危険債権 破綻懸念先債権
要管理債権 要注意先債権のうち3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当する債権

(5) 金融再生法開示債権の保全状況
【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
保全額 (C)	61,075	2,314	58,760
貸倒引当金	11,110	1,826	9,284
担保等保全額	49,964	487	49,476

保全率 (C) / (A)	82.53	0.49	82.04
---------------	-------	------	-------

(注) 貸倒引当金には、要管理債権に対する一般貸倒引当金を含めております。

<参考>

金融再生法の開示債権とリスク管理債権の状況【単体】

自己査定結果 (債務者区分別) 対象：貸出金等 与信関連債権		(単位：百万円)				(単位：百万円)		
		金融再生法の開示基準 対象：貸出金等与信関連債権 ※ 保全率は担保・引当を考慮したもの				リスク管理債権 対象：貸出金		
区 分		区 分	担保・保証 による 保全額	引当額	保全率 (%)	区 分	残 高	
破綻先債権		破産更生債権及び これらに準ずる債権	14,568	10,915	3,653	破綻先債権	1,478	
実質破綻先債権								100
破綻懸念先債権		危険債権	36,006	24,601	3,428	77.84	延滞債権	48,868
要 注 意 先 債 権	要管理先債権	要管理債権	23,422	14,447	4,029	78.88	3カ月以上 延滞債権	—
	要管理先以外の 要注意債権	(小計73,996)	49,964	11,110	82.53	貸出条件 緩和債権	23,422	
正常先債権		正常債権	3,759,631	(注) 要管理債権の引当は 一般貸倒引当金		合 計	73,769	
		(合計3,833,628)						

開示基準 ・ 金融再生法の開示債権

自己査定により区分された債務者単位で開示。
ただし、要管理債権は債権単位で開示。

・ 銀行法のリスク管理債権

貸出金単位で開示。
破綻先債権、延滞債権は未収利息を不計上と
した貸出金を対象としています。

(6) 業種別貸出金状況【単体】

ア. 業種別貸出金

(単位：百万円)

	2021年3月期	前年比	2020年3月期
	国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	3,802,305	217,785
製造業	365,907	23,962	341,945
農業・林業	4,078	385	3,693
漁業	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	4,857	△812	5,669
建設業	193,049	48,479	144,570
電気・ガス・熱供給・水道業	34,477	7,795	26,682
情報通信業	19,582	1,157	18,425
運輸業・郵便業	163,241	13,500	149,741
卸売業・小売業	293,965	24,094	269,871
金融業・保険業	157,417	△5,820	163,237
不動産業・物品賃貸業	940,376	33,669	906,707
各種サービス業	321,986	43,724	278,262
地方公共団体	219,848	△3,615	223,463
その他	1,083,522	31,267	1,052,255

イ. 業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

	2021年3月期	前年比	2020年3月期
	国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	73,769	2,428
製造業	9,169	△1,246	10,415
農業・林業	416	283	133
漁業	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—
建設業	4,282	225	4,057
電気・ガス・熱供給・水道業	2	0	2
情報通信業	122	△25	147
運輸業・郵便業	1,976	96	1,880
卸売業・小売業	12,494	606	11,888
金融業・保険業	537	△154	691
不動産業・物品賃貸業	24,918	3,884	21,034
各種サービス業	5,457	233	5,224
地方公共団体	—	—	—
その他	14,391	△1,473	15,864

ウ. 業種別リスク管理債権の貸出金残高比率

(単位: %)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1.94	△0.05	1.99
製造業	2.50	△0.54	3.04
農業・林業	10.20	6.60	3.60
漁業	—	—	—
鉱業・採石業・砂利採取業	—	—	—
建設業	2.21	△0.59	2.80
電気・ガス・熱供給・水道業	0.00	0.00	0.00
情報通信業	0.62	△0.17	0.79
運輸業・郵便業	1.21	△0.04	1.25
卸売業・小売業	4.25	△0.15	4.40
金融業・保険業	0.34	△0.08	0.42
不動産業・物品賃貸業	2.64	0.33	2.31
各種サービス業	1.69	△0.18	1.87
地方公共団体	—	—	—
その他	1.32	△0.18	1.50

(7) 個人ローン残高【単体】

(単位: 百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
個人ローン残高	1,453,236	39,272	1,413,963
住宅ローン残高	914,325	21,090	893,235
その他ローン残高	538,910	18,182	520,728

(8) 中小企業等貸出金比率【単体】

(単位: %)

	2021年3月期		2020年3月期
		前年比	
中小企業等貸出金比率	77.92	2.02	75.90